

## 面接授業（大学に登校し授業を受ける）における注意点（対応）改訂版

- ① マスクを着用して登校する（手に入らないときは手作りマスクを自分で作ってください）。

参考：[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/ikusei/gakusyushien/mext\\_00460.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/mext_00460.html)

- ② 毎日起床時と就寝時に体温を測定し、朝8：30までに体温（当日起床時と前日就寝時）と症状などをmanabaの健康チェック表に入力してください。

**※ 体調不良がある、「健康チェック表」に記載していない、マスクを着用していない等の場合は教室へ入ることはできません。**

- ③ キャンパスのA館1階ホールにて体温チェックを受けてください。安全確保の理由により、面接授業の受講を希望しない場合は、科目責任教員に事前に相談してください。
- ④ 授業の開始前と終了後は、必ず教室入り口にある擦式消毒剤による手指消毒もしくはトイレで手洗いをしてください。
- ⑤ 授業中は私語厳禁とします。授業で会話が必要な場合は距離を取ってマスクをしたまま会話をしてください。
- ⑥ 授業で使用した机や椅子、ドアノブ等の消毒については、授業終了後に教員が消毒用アルコールを噴霧した後、学生が各自配布されたペーパータオルで拭き取ってください。使用する消毒用アルコール、ペーパータオルは教員が準備します。
- ⑦ 面接授業を受講しない学生は学内へ立ち入らないでください。
- ⑧ 演習で更衣室を使用した場合は、教員の指示に従って使用したロッカーの消毒を行ってください。
- ⑨ 指定された教室以外には立ち入らない、館内の移動や他者との接触を最小限に留めてください。
- ⑩ 昼食を摂る必要がある場合は、かならず学内の食堂でソーシャルディスタンスを保った状態で食事をしてください。
- ⑪ 授業終了後は速やかに帰宅してください。

※ 朝の時点で37.5℃以上の発熱や「健康チェック表」の項目にある症状がある場合は、登校する前に、速やかに科目責任教員と保健室にメール等で連絡してください。

※ 前日の夜や当日の朝に37℃以上37.5℃未満の場合は、学内でもこまめに検温を行い、37.5℃以上になった場合は速やかに保健室へ行ってください。

※ 登校後に発熱がなくても体調不良が生じた場合は、速やかに保健室へ行ってください。

※ **自分でどのように行動してよいか判断に迷う時は、科目責任教員または保健室に相談してください。**